

■ 今月号の主な内容 ■

P.2▶

【特集】みんなの!ふじみ野

P.6▶

【学びの輪】

P.8▶

【いきいきシニア】

P.10▶

【すくすくクラブ】

P.13▶

【情報アクセス】

P.28▶

【ふじみ野写真館】

【みんなのひろば】

P.30▶

【各種相談】

【救急メモ】

裏表紙▶

【歴史さんぽ】

歴史さんぽ

百六十

願いは時を越えて「一字一石経」

日本全国には、さまざまな理由で消滅した寺社が数多くあり、その中の一つに、現在の苗間地区(旧苗間村)の浄禅寺があります。記録によると相当な寺院を備え、江戸時代終わりごろまで存続していました。残念ながら慶応3(1867)年に火災で焼失し、現在は地元の人に「お薬師さま」と親しまれている苗間薬師堂に、その面影を見ることが出来ます。

浄禅寺跡地周辺は、昭和54(1979)年の埋蔵文化財発掘調査以来、浄禅寺跡遺跡として現在も調査が進められています。

平成6(1994)年の調査では、7万6千個を超える石が出土し、石には1つ1つお経の文字や、願い事などが書かれていました。この石は、元禄9(1696)年から元禄15(1702)年にかけて、浄禅寺の寛長という僧侶が地域の人々に働きかけて作った一字一石経(市指定文化財「浄禅寺跡遺跡出土の礫石経」)であることが分かっています。

一字一石経は、室町時代に始まり、江戸時代に最も多く造られ、そこには文字と共に願いが込められています。浄禅寺跡遺跡で出土した一字一石経は、寛長が地域の人々のこ

の世での幸せと死後の極楽往生や、先師の菩提を弔う目的と地蔵堂建設への願いを込めて造ったと考えられています。また、協力した人たちもそれぞれ異なった願いを込めたのではないのでしょうか。

苗間薬師堂・浄禅寺

ACCESS

- 苗間375・1
- ふじみ野駅東口から徒歩9分、ふじみ野号Bコース「薬師堂入口・神明神社前」下車

図社会教育課
(TEL049・220・2088)



今月号の表紙

「七夕笹飾り」

滝保育所の子どもたちが、折り紙で作った飾りや願い事が書かれた短冊を笹に結び、願いがかなうようにと完成した七夕笹飾りを、嬉しそうに眺める様子。



市役所案内

市ホームページ URL <https://www.city.fujimino.saitama.jp>

開庁時間 月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日・年末年始を除く。日曜日の休日開庁は31ページをご覧ください)

ふじみ野市役所 〒356・8501 埼玉県ふじみ野市福岡1・1・1 TEL 049・261・2611 FAX 049・266・6245

ふじみ野市大井総合支所 〒356・8555 埼玉県ふじみ野市大井中央1・1・1 TEL 049・261・2811 FAX 049・266・6271

ふじみ野市役所出張所 ふじみ野市サービスセンター2階
〒356・0006 埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘1・2・7 TEL 049・261・0353 FAX 049・261・0785

2026(令和8)年8月号
市報ふじみ野
No.251
令和8年8月1日発行

9月号は、8月31日(月)から配布します。
市の最新情報やイベントなどをSNSで掲載しています。



人の動き

令和8年
7月1日 現在

人口 ▶ 114,512人(前月比-44)
男=56,425人(前月比-48)
女=58,087人(前月比+4)
世帯数 ▶ 56,576世帯(前月比+32)

UD FONT VEGETABLE OIL INK

印刷：日本印刷株式会社